

KYOTO SANGA F.C. FREE PAPER

SANGA TIMES

INTERVIEW

自らを乗り越えることによって
J1昇格のチャンスをつかみたい

14 MF 仙頭 啓矢

MONTHLY REPORT

今こそチームの底力を見せる時!

SPECIAL EDITION

新戦力を加え シーズン終盤戦へ

44 MF 中坂 勇哉 / 50 MF 藤本 淳吾

海を越えた若武者たち
～ロンドリーナEC奮闘記～

MF 荻野 広大 / MF 島村 拓弥 / DF 江川 慶城 / FW 服部 航平

OTHERS

ホームタウン活動記
サンガスクール
サンガつながり隊
応援メッセージ
レイザーラモンRGコラム
インフォメーション



昨季は左サイドバックを担当していた本多勇喜が、今季はセンターバックとしてプレー。対人の強さを活かした一対一の守備や、ビルドアップにおいて高いパフォーマンスを発揮し続けている。

■2019明治安田生命J2リーグ ホームゲーム■

【第35節】京都銀行 スペシャルデー
10. 6(日) 14:00 vs 愛媛FC

【第37節】ワコール スペシャルデー
10.19(土) 14:00 vs 横浜FC



チケット購入は便利なJリーグチケットで
会場/たけびしスタジアム京都
(西京極スタジアム)
阪急「西京極」駅▶徒歩約10分

VOL.78
2019.OCTOBER
FREE

闘紫を胸に、
感動を共に。

<https://www.sanga-fc.jp>



INTERVIEW

●今シーズンのチームスタイルについて

「つなくサッカー」に向いている選手が多いので、現在のスタイルはチームに合っていると思います。実際、ここまで結果が出ていますし、開幕前のキャンプからすごく成長していることを実感しています。手応えを感じたのは前半戦の東京ヴェルディにアウェイで4-1の勝利を挙げたあたり(第16節)です。あの試合では前後半を通してほぼ完璧に自分たちがやりたいサッカーを表現できたと思いますし、これを自信に変えてこれから乗っていきたく感じました。

●8~9月にかけての苦しい戦い

相手に研究され、ずいぶん対策されている部分はありますが、42試合のリーグ戦では必ずこういう難しい時期はあります。しかし、うまくいかないから慌てるのではなく、勝っている時から試合ごとにミーティングを行って課題をみつけ、それをトレーニングに

落とし込むことを繰り返してここまでできました。このスタイルは自分たちの誇りですし、武器として今後も貫いていくべき。相手がどうこうというより、コミュニケーションを図りながら自分たちの力で自らを乗り越えていくことが大切だと考えています。まさに今、チームの真価が問われている時期ですね。個人的にはシンペイ(福岡慎平)がインサイドハーフや右サイドバックでプレーするので積極的にコミュニケーションを取るようになっています。シンペイは戦術理解度が高いですし、向こうからも伝えるべきことをはっきり伝えてくれるので、練習や試合を重ねるごとに連携が良くなってきていると思います。

●ここからさらに上昇するために必要なもの
チーム戦術と個人戦術のバランスだと思っています。ボールをつないで自分たちのペースで試合を進めることは、チームとしてある程度



できるようになってきています。あとは前線の選手が個人の特徴を活かしてどんどん仕掛けていったり、ピンポイントでクロスボールを入れるチャンスがあれば迷わず入れるとか、どんどん相手の隙を突くプレーをチーム戦術に織り込んでくことで、勝利を積み重ねていきたいですね。

●プロ3年目になって感じること

いつまでもルーキーの気分でいてはいけなはずとずっと考えていました。今年はひとりの選手として責任感が出てきたと思っています。特に今年は最終ラインからの組み立てがうまくできているので僕が前でプレーする時間が長くなった分、得点やアシスト、そして勝利に結びつくプレーを強く意識するようになりました。僕は前線の選手なので、ゴールを決めて勝利するためには個人で局面を開くプレーが欠かせません。今年は以前よりチーム戦術と個人戦術のバランスを整理できるようになってきたので、仕掛ける場面でも以前より自信を持ってプレーできています。ただ、周囲を見渡

すと同世代が当たり前のようにチームの中心として活躍していたり、日本代表のメンバーに名を連ねていることを考えると、自分もサンガにとって欠かせない存在になっていかなければならないことを強く感じています。

●残りの試合にどう向き合っていくか

今、僕がプロになって初めてJ1昇格を目指す順位で戦えていることがとても嬉しいです。もちろんこれからも昇格を目指して戦っていくわけですが、まずは目の前の一試合一試合を全力で戦っていきたくです。今シーズンはスタンドからファン、サポーターの気持ちが僕たちにより強く伝わってきますし、遠方でのアウェイゲームにもたくさんの人が応援に駆けつけてくれているので、とても心強いです。来年は新しいスタジアムができるので、最高の形で新しいシーズンを迎えられるよう、選手だけでなく、ファン、サポーター、そしてクラブ全体が一致団結して、J1昇格のチャンスを掴みたいです。

(インタビュー：9月10日)



自らを乗り越えることによって
J1昇格のチャンスを掴みたい

14 MF 仙頭 啓矢
KEIYA SENTO

1994年12月29日生まれ。大阪府出身。京都橘高校時代は全国高等学校サッカー選手権大会で準優勝となり、後輩の小屋松知哉とともに大会得点王を獲得。東洋大学卒業後の2017年、京都サンガ F.C.に加入し、持ち前の攻撃力を活かしてコンスタントに出場を続ける。今シーズンはプロ入り後最多の7得点をすでに挙げており、シーズン終盤戦の熾烈な戦いでさらなる活躍が期待されている。

2019 MONTHLY REPORT

J2 の厳しさに立ち向かう中田サンガ。
今こそチームの底力を見せる時!



秋の気配が深まり、2019明治安田生命J2リーグも終盤戦へ突入。前号でレポートした第29節・アビスパ福岡戦まではJ1自動昇格圏の2位をキープしていた京都サンガF.C.でしたが、その先に待ち構えていたのは、これまで以上に厳しい戦いでした。

ヴィッセル神戸から合流したばかりの新戦力・中坂勇哉をさっそくベンチメンバーに加えた

サンガは、第30節の徳島ヴォルティスとのアウェイゲームに臨みます。ともにパスサッカーを標榜するチーム同士の対戦は、時間帯によってそれぞれがボールを保持し合う展開となりますが、79分に「注意していた(安藤淳)」ディフェンスライン背後への縦パスから徳島に先制点を許すと、さらに88分にミドルシュートを沈められ2点差を付けられてしまいます。サンガは途

中出場していた中坂の終了間際のゴールで1点を返したものの、反撃は及ばず。サンガデビュー戦でゴールを挙げた中坂も「チームとして勝てなかったことが悔しい」と唇を噛む敗戦となりました。

続く第31節はファジアーノ岡山とのアウェイ戦。「守備で人数を増やす(中田一三監督)」ことを狙いに4月以来となる3バックの布陣でキックオフを迎えたサンガでしたが、この策が裏目に出ます。機動力のある岡山の攻撃を防げず前半だけで2失点すると、終了間際にはカウンターから失点してしまい、0-3で大敗。今季初めての連敗となり、順位は6位まで後退します。

3戦ぶりにホームに戻った第32節・FC町田ゼルビア戦、中田監督は前節に続いて3バックの選択。しかし完敗した岡山戦から一転、このゲームでは攻守両面で主導権を握ることに成功しました。宮吉拓実ら攻撃陣の献身的なプレスも効いて町田に攻撃の形を作らせず、攻勢の時間を続ける中で62分に小屋松知哉、81分に一美和成がゴール。「遅攻と速攻をうまく使い分けられた(小屋松)」と選手も手応えを口にする好内容で、2-0の完封勝利を収めました。

6試合ぶりに白星を手にした町田戦を上昇のきっかけにしたいサンガでしたが、3連敗中のアウェイゲームでまたしても苦戦することに。敵地・長崎に乗り込んだ第33節、立ち上がりからボールを支配して、「いい形で攻められていた(庄司悦大)」展開に持ち込んだものの、相手の堅守を攻略しきれません。そして30分にV・ファーレン長崎に先制されると、相手ゴールキーパーの好守にも阻まれて同点に追いつくことができず。0-1で長崎に逃げ切れ、今季8敗目を喫することとなりました。

苦戦が続く、第33節終了時点でJ1参入プレーオフ進出のボーダーラインとなる6位に位置しているサンガですが、それでも2位・モンテディオ山形とは勝点3差。大混戦の上位争いの中、自動昇格圏もまだ視界に捉えています。2019シーズンも残り10試合を切り、いよいよ大詰め。J1昇格へ執念を燃やすライバルたちとのデッドヒートを勝ち抜けるか。ここから、チームの底力が試される戦いが始まります。

サッカー専門紙エルゴラッソ京都担当
川瀬 太補

※第33節終了時点

サンガ番記者が選ぶ
注目選手

4 DF
田中 マルクス 闘莉王
MARCUS TULLIO TANAKA

4 MF
中坂 勇哉
YUYA NAKASAKA

途中出場が主だった今季の“闘将”だが、3バックに陣形を変えた第31節・岡山戦からスタメンに定着。空中戦などでさすがのプレーを見せ、守備の安定化に貢献している。熾烈なJ1昇格争いを勝ち抜くには、その百戦錬磨の経験が欠かせない。

今夏に神戸から育成型期限付き移籍で加入。京都でのデビュー戦となった第30節・徳島戦でさっそくゴールを決めた若きテクニシャンだ。「強引でもシュートを狙いたい」と話すように、ゴールへ向かうアグレッシブさが持ち味。劣勢の流れを変える能力を備えている。

第30節	8/31(土) 19:04 @鳴門大塚	vs 徳島ヴォルティス	1 - 2
第31節	9/ 8(日) 19:03 @Cスタ	vs ファジアーノ岡山	0 - 3
第32節	9/14(土) 19:03 @たけびし	vs FC町田ゼルビア	2 - 0
第33節	9/21(土) 18:03 @トラスタ	vs V・ファーレン長崎	0 - 1

THE NEW VALUE FRONTIER
KYOCERA

60th Anniversary

ガシガシ使え。思いっきり、アソベ。



TOUGHNESS SPEC



限界に挑戦したハードな耐久性

au TORQUE® G04

FEATURED PLAYERS

新戦力を加え シーズン終盤戦へ

昇格争いに向けてさらなる加速を目指すサンガがこの夏、新戦力を獲得した。果敢に相手ゴールに切り込む中坂勇哉と、百戦錬磨の技巧派・藤本淳吾。個性豊かなふたりの活躍に注目したい。

積極的な仕掛けで相手守備陣を切り裂く



44 MF 中坂 勇哉
YUYA NAKASAKA

サンガでのデビュー戦は奇しくも生まれ故郷の徳島で行われた第30節・徳島ヴォルティス戦だった。自分を支え続けてきてくれた家族や友達の前で、途中出場した中坂は自分の持てるものを余すところなく発揮しようと気を吐いた。そして試合終了間際、仙頭啓矢からのパスを迷いなく蹴り込んでサンガ初ゴールを決めたのだ。「しばらく公式戦に出ていなかったため試合前に不安がありましたが、思ったよりすんなり試合に入ることができました。試合に負けたことは残念でしたが、ゴールできたことをポジティブに捉えて、これからも自分の持ち味を出していきたい」とデビュー戦を振り返る。

得意なプレーは狭いスペースでボールを受けて前に仕掛けたり、多少遠い位置からでも積極的にシュートを狙う姿勢だ

という。憧れの選手は幼い頃からインiesta。試合前に動画サイトで彼のプレーを見ることで自分のテンションを上げてきたという。そんなインiestaとヴィッセル神戸でチームメイトとなり、体格はさほど変わらないのに相手の包围網をすり抜けるプレー、「止める、蹴る」の技術、判断のスピードが異次元のレベルで、多くのことを間近で学んだ。その成果を見せるのは、熾烈なJ1昇格争いを繰り広げている、今だ。

1997年8月5日生まれ。徳島県出身。ヴィッセル神戸U-15、U-18を経てトップチームに昇格。2018年にはCFベララダ（スペイン3部）で海外修行も積んだ。狭いスペースに割って入るなど、アグレッシブなプレーが特徴。2017年にはU-20代表に選出され、AFC U-23選手権2018の予選に出場した。今季8月にサンガに育成型期限付き移籍で加入。

ひとつのキックで“違い”を見せ、好機を演出



50 MF 藤本 淳吾
JUNGO FUJIMOTO

2005年に清水エスパルスでプロデビューを果たして以来、正確な左足のキックを武器に、これまで所属したすべてのクラブで司令塔として活躍してきた藤本淳吾。サンガでのデビュー戦となったホームでの第23節・大宮アルティージャ戦では1本のクロスでスタンドにどよめきが起こるほど、クオリティの違いを見せた。しかし、15分にも満たない時間で負傷退場という不運に見舞われる。「なんで今?という感じでしたね。ルーズボールをあっさりマイボールにできて前に出ようとした時に倒れて、その後痛みが取れなくなった」と、振り返る。その約1カ月後となる第31節・ファジアーノ岡山戦で復帰。これまでのうっぴんを晴らすかのように攻守に渡って精力的に走り続けた。「今、チームは最終ラインから中盤にかけてうまくボールを握ることができて

いますが、そこから先の動きが単発的なことが多い。もう少し裏に抜けて前を向いている選手をうまく使ったり、味方が後ろからゴール前に詰めてくるタイミングに合わせて溜めをつくったりと、ちょっとしたところで改善していく必要があります」と藤本は課題を挙げる。「でも、今のサッカーは形になりつつあります。J2から昇格してJ1に定着しているチームはJ2で形をつくっています。サンガもここでスタイルを確立させてJ1に上がれば」と前を向く。

1984年3月24日生まれ。神奈川県出身。筑波大学卒業後、清水エスパルス、名古屋グランパス、横浜F・マリノス、ガンバ大阪でのプレー経験を持つゲームメーカー。セットプレーやクロスボール、サイドチェンジにおける左足のキックの精度に定評がある。今季7月に期限付き移籍でサンガに加入。日本代表として国際Aマッチ13試合出場1得点。

ココン烏丸 地下
25番出口
京都経済センター (SUINA 室町)

多彩な一品料理からフルコースまで
本流を行く中国料理をお楽しみください

出来立て点心を香港式ワゴンサービスで
実際に見て選ぶ楽しさを堪能ください

COCON KARASUMA
古 今 烏 丸

老香港酒家京都
OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO

ご予約・お問い合わせ TEL.075-341-1800
営業時間 ランチ 11:30-15:30 (L.O.15:00)
ディナー 17:00-22:00 (L.O.21:00)
<http://oldhongkong-kyoto.net>

FROM OVERSEAS

海を越えた若武者たち

～ロンドリーナEC奮闘記～

今シーズン、ブラジルのロンドリーナECへ期限付き移籍し、プロサッカー選手として、人間としての成長を目指して修行中の荻野広大、島村拓弥、江川慶城、服部航平の4選手から近況報告が届きました。
地球の裏側に渡って触れるサッカーや異文化に囲まれた生活は、きっと彼らの成長につながるはず。

自分の弱点を克服できる環境の中、個の勝負で勝てる力を伸ばしています

ブラジルのサッカーは日本では感じられない球際の強さやスピードがある上に、個で勝負する局面が多いと感じています。その中で改めて個のレベルを上げていくのが今の自分の課題です。自分の弱点を改善できる環境の中、守備の強さは日本でプレーしていた頃よりも成長していると思います。ブラジルに来た当初、伝えたいことがなかなか伝わらずにもどかしい思いをしましたが、言葉も少しずつ上達し、チームメイトとだいぶコミュニケーションが取れるようになりました。サンガの仲間とも楽しく過ごしています。先日はショッピングモールに入っている電器店で、ゲンキ（江川慶城）がカラオケの機械で一曲歌って、お店の中を盛り上げていましたよ！（笑）

MF 荻野 広大 KOTA OGINO



1997年5月2日生まれ。京都府出身。京都サンガF.C. U-12SPコース、U-15、U-18を経てトップ昇格。期限付き移籍でカタマラレ讃岐などでもプレー。

MF 島村 拓弥 TAKUYA SHIMAMURA



1999年3月6日生まれ。岡山県出身。京都サンガF.C. U-18からトップ昇格。昨シーズンは期限付き移籍でFC岐阜でプレー。

日本とは大きく違う環境の中、積極的に自分の色を出していきたい

ブラジルに来た当初は厳しい暑さやグラウンドの状態など、環境の違いに驚きました。ブラジルのグラウンドは全体的に芝が長めですし、アウェイゲームでは荒れたグラウンドでプレーしなければならないことが多く、うまくボールコントロールしなければなりません。その中でも自分の色を出して結果を出していくことを課題にしています。一番成長したところはメンタルですね。最初は主張が激しいブラジル人に対して自分の意見を言えませんでした。しかし、自分のストロングポイントを出したり、より良いチームをつくるためには、やっぱり主張することが必要だと感じています。これからも1試合でも1秒でも多くの試合に絡んでチームの勝利に貢献していきたいです。



2000年4月2日生まれ。滋賀県出身。京都サンガF.C. U-12SPコース、U-15、U-18を経て今シーズン、トップ昇格。



DF 江川 慶城 GENKI EGAWA

新しいサッカーとの出会いを機に自分を見つめ直す日々を送っています

サンガでは一貫した指導のもとで過ごしてきたので、ロンドリーナECでの新しいサッカーに出会えてとても新鮮でした。日本では組織でカバーし合って守るのが基本ですが、ここでは多少の決まりがあるものの、最後は個人でどれだけ守れるかが重要視されています。ですから数的同数や数的不利の状況でも強く早い相手にフィジカルコンタクトで負けることなく、守り切る力が大切だということを学びました。サッカー以外の空き時間では本を読んだり、サッカーの映像を見ることで新しい考えに出会ったり、いろんな人の成功法を知ることが日課になり、「自分には何が必要なのか」を考えたり、じっくりと自分を見つめ直すことができるようになりました。

2000年8月22日生まれ。滋賀県出身。京都サンガF.C. U-12SPコース、U-15、U-18を経て今シーズン、トップ昇格。



FW 服部 航平 KOHEI HATTORI

どんな環境でも結果にこだわって毎試合ゴールを決められる選手に

ブラジルはフィジカルな強さやスピードに優れた選手が多い上、チームとしての運動性よりも個の力で奪いに来るのが特徴です。そこを個の力で崩してゴールを奪おうとする貪欲さはストライカーの僕にとって学ぶことがたくさんあります。特に重要視しているのはメンタル面。これまで試合の出場時間が少なかったり、言葉でうまく伝えることができない、聞き取れないというのは自分のサッカー人生で初めての経験です。日本にいた時から毎試合ゴールを決められる選手になることを目指してきましたが、どんな環境でも結果を出し続ける選手になるためには、プレーだけでなく言葉やコミュニケーションなど、すべてにおいてレベルアップしていきたいと思っています。

運営：株式会社グラフィック

京都の観光情報なら

京都いいところマップ



京都いいところマップ



<https://kyoto.graphic.co.jp/>

旬の観光情報を発信する「京都いいところマップ」9・10月号のテーマは「文化」。京都の伝統・文化を発信するショップやカフェ、ミュージアムなどをご紹介します。散策に便利な地図も掲載。京都観光のおともにどうぞ。



満寿形屋

京都の地域情報なら

Kyoto ebooks



京都ebooks



<https://www.kyoto-ebooks.jp/>

京都府の各地域の広報誌やフリーペーパーが、電子書籍で読めるポータルサイトです。いつでもスマホでご覧いただけます！



HOMETOWN ACTIVITY

8月

「未来のヒーロー養成塾」に参加

@京都両洋高校(京都市)

28日

中区区制90周年記念事業「未来のヒーロー養成塾」が行われ、福岡慎平選手、普及部の齊藤大介コーチ、正岡望世コーチ、京都両洋高校サッカー部によるサッカー体験教室を実施しました。区内の小学1年生から小学3年生が約50名参加し、練習やゲームなどを楽しんでくれました。



9月

2日

「第9回サンガ杯グラウンド・ゴルフ大会」開催

@サンガタウン城陽(城陽市)

地域密着活動の一環としてサンガタウン城陽人工芝グラウンドを提供し、城陽市グラウンド・ゴルフ協会主催の「サンガ杯グラウンド・ゴルフ大会」が開催され、城陽市に在住・在勤の約300名のシニア世代の方が参加されました。



11日

城陽市特産のいちじくを贈呈いただきました

@サンガタウン城陽(城陽市)

ホームタウンである城陽市の特産であるいちじくを生産しているJA京都やましろ青壮年部の有志の方が、朝採りいちじくを贈呈してくださいました。チームを代表して中田一三監督、福岡慎平選手、上月壮一郎選手が受け取り、チーム全員でいただきました。



福知山市、舞鶴市、綾部市が

サンガのホームタウンに

24日

さらなる地域活性化への取り組みを行うべく、福知山市、舞鶴市、綾部市をホームタウンとすることをJリーグへ申請し、承認されました。今後は、13市町をホームタウンとし、これまで以上に、スポーツを通じた青少年の健全な育成ならびに地元経済・社会の活性化に尽力していきます。



京都サンガF.C.ホームゲーム

小中高生無料招待

小中高生は無料招待、同伴の大人の方は1,000円でご優待

子どもたちをプロサッカーの試合へ招待し、スポーツを見る楽しさや感動を共感していただくキッズスマイルスタジアム(小中高生ご招待デー)を今秋も実施!!子どもたちにとって特別な体験となるスペシャルイベントも用意しています。

対象試合

※事前申込が必要です

11/4(水) 14:00 vs ヴァンフォーレ甲府 @たけびしスタジアム京都

11/16(土) 14:00 vs ジェフユナイテッド千葉 @たけびしスタジアム京都

スペシャル企画

- ①マスコットと写真撮影
- ②選手とハイタッチ
- ③ウォーミングアップ見学
- ④アウェイチームエスコートキッズ
- ⑤スタンプリアー(参加自由)



詳細と事前お申込は京都サンガF.C.サイトへ!

参加者募集!

京都サンガF.C.普及部からのお知らせ



10/5(土)・12(土) : 10/26(土)・11/3(日) : 11/23(土)・30(土) ※3コース @サンガタウン城陽フットサルパーク

大人のサッカー教室2019

「サッカーをやってみたい」「健康のために体を動かしたい」「本格的にサッカーのスキルアップをしたい」など、幅広い方楽しんでいただけるよう「ビギナークラス」「チャレンジクラス」から選択できます。



10月14日(月・祝) 10:00~12:30 @サンガタウン城陽フットサルパーク

日本サッカー協会公認キッズリーダー(U-8)養成講習会

子どもたちが外遊び、サッカーを楽しむためには、周りの大人の関わりが必要で、多くの大人の方々に、子どもたちのことを実技と講義を通して勉強していただき、積極的に関わっていただくための講習会を実施します。



10月20日(日) @サンガタウン城陽フットサルパーク

1dayスキルアップクリニック

小学4・5年生を対象に、さらなるレベルアップや高度な技術獲得、グループ戦術トレーニングを行い、判断の伴う技術を目的としたクリニックを実施。元プロサッカー選手の藤田聡コーチ、齊藤大介コーチが指導を担当します。



セイノースーパーエクスプレスが提供する
総合物流サービス



鉄道コンテナ輸送



国際貨物輸送

専門特殊輸送

ロジスティクス事業



総合物流の未来をスピードと品質で変える

セイノースーパーエクスプレス株式会社

<https://www.seino.co.jp/ssx/>

SCHOOL & ACADEMY, OTHERS

▶ SCHOOL

サンガのレジェンド

斉藤大介コーチの ワンポイントアドバイス★



テーマ
インフロントキック

今日はインフロントキックを紹介します。
インフロントキックは、遠くの人にパスをするときやシュートで使う事も多いキックで、上手くなるとカーブもかけられるぞ!

☆ 初級 ☆



①親指の付け根でボールの中心の右下を蹴ろう。



②足とボールが当たる場所を意識しよう。

☆ 中級 ☆



①慣れてきたら、強いボールを蹴ってみよう。



②腕を上げて、バランスを取ろう。

インフロントキックもインパクトの瞬間が大切! 繰り返し練習して、感覚を覚えよう



次回のテーマは、みんなからのリクエストで決定! 動画を見え、リクエストをコメントしてね!△

▶ ACADEMY

目指すはタイトル奪還!!

2019 Jユースカップ 試合日程決定

ユース(高校生)年代の選手育成と活躍の舞台となる、「2019 Jユースカップ 第27回Jリーグユース選手権大会」の試合日程が発表されました。2001年、2017年に優勝した京都サンガF.C.U-18は、タイトル奪還を目指して戦います!



●2019 Jユースカップ 第27回Jリーグユース選手権大会

- [1回戦] 10/6(日) 14:00 vs AC長野パルセイロU-18 @東城陽G
- [2回戦] 10/19(土)~20(日) [3回戦] 10/26(土)~27(日)
- [準々決勝] 11/3(日)~4(月・休) [準決勝] 11/10(日) [決勝] 11/17(日)

▶ サンガつながり隊

よっしいコーチの

みんなが♡つながり隊っ!

今月の子どものQuestion?

どうして世の中にはたくさんのルールがあるの?

● よっしいコーチからのSuggestion ●

大きくいえば社会、身近なところでは学校やスポーツの中にはたくさんのルールがあります。ルールは多くの人が安全で快適に過ごすために必要なものとして、考えられてきました。しかし、無条件にルールを守ることを最優先にしている、本来の安全や、楽しさがおろそかになってしまう場合もあります。

先日、「サンガつながり隊」の最後に行った試合中にボールが高台に乗ってしまいました。そこで、ある子が手でボールを取ったところ、「ハンド!」という声が上がったのです。その高台は子どもが上るには少し危険な場所でした。それでもルールを守って、手を使わずに上るべきだったのでしょうか?他にも「ボールの上に座ってはいけない」や「他の教室に入ってはいけない」など、子どもたちの間にはルールがたくさんあるようです。しかし、理由を尋ねてみても、「わからない」「先生がそう言ったから」という答えしか返ってきません。

逆にルールにはなくても守ってほしいこともあります。手つなぎ鬼ごっこでこけたお友だちに「大丈夫?」と助けにいった子にタッチする子がたまにいます。確かにルール上はOKですが、みなさんはどう思われますか?スポーツには「ルールの前にフェアであれ」という考え方があります。子どもたちには自分の良心に照らして恥じない行動をスポーツから学んでほしいと思います。ルールにないからといって人間としての一戦を越えたことをしてしまった場合、それはフェアではなく、スポーツや遊びの本質から外れていると言えるでしょう。



スポーツや遊びに限らず、生きていく上で「本質」を理解することはとても大切です。例えばサッカーで2対2や3対3のゲーム形式の練習をよくやりますが、目的はパスをすることも味方を使うこともなく、「ゴールすること」「ボールを奪うこと」が本質です。同じ時間練習しても、本質を理解しているかしていないかで、練習の成果も大きく変わるはず。ですから子どもたちには、ルールや決まりごとを守る以前に、「なぜそうするのか?」「本当にこれでいいのか?」を考える習慣を身につけてほしいものです。そして、指導者や保護者など、大人はルールや禁止事項、約束事を子どもに伝える時は、できるだけ理由も添えてあげることによって、常に本質や目的を考え、理解し、行動できる人間への成長を促したいところです。



サンガつながり隊 隊長
福中 善久 よっしいコーチ
YOSHINOBU FUKUNAKA
1981年5月14日生 奈良県出身
日本サッカー協会公認B級ライセンス
JFA小学校体育サポーターインストラクター
JFAスポーツマネージャーズリーグGrade2
JFA公認キッズリーダーインストラクター

大阪体育大学を卒業後、大阪YMCAで幼児から小学生を中心にさまざまなスポーツやキャンプの指導にあたった。2013年京都サンガ普及部コーチ。2014年からはサンガつながり隊のコーチとして、京都府下の幼稚園、保育園、小学校において、年間1万人の子どもたちを指導。子どもに寄り添う姿勢を大切にさまざまな運動プログラムを実践している。



2012年の発足から
つながった人【累計】

1,557授業 110,791名

2019
9.30現在



「個サル」とは「個人参加型フットサル」の略称で、その日に集まったメンバーで楽しくフットサル。お一人様でお気軽に参加してください!!

- エンジョイクラス
毎週金曜日20:00~22:00
不定期土曜日18:00~20:00
- 初心者クラス
毎週水曜日19:30~21:00
毎週木曜日20:00~21:30



[大会情報]
SANGA Monthly Cup
会員様限定の月間タイトル争奪戦。
ピギナークラス、スーパーピギナークラスに分かれて実施!

詳しくはサンガフットサルパークホームページまで!!

SANGA FUTSAL PARK
サンガ フットサル パーク

平日10:00~24:00
土日祝10:00~24:00
月曜日 月曜休



〒610-0121 京都府城陽市寺田大谷141-1
ご予約・お問い合わせ: 0774-58-0069

★駐車場完備
<http://www.sangafutsalpark.jp>

鮮度がいいから
うまさが違う。
アサヒ
もぎたて
もぎたて
9% Alc. (発泡性)①
スピリッツ(発泡性)① ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあと
はリサイクル。② すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社 (お酒)

COLUMN

SANGA ARU-ARU
サンガあるある
レイザーラモンRG



芸能人No.1サッカー通のDonDokoDon平島さん。

年間500~600試合見がち♪

その試合の流れやシュートまでの流れ、選手の動き、観客動員数(!)など
びっしり書きとめたノートが年間8冊できあがりがち♪

もはやサッカーに全てを捧げがち♪いや捧げた男!の平島さんと、あるあるに全てを捧げた男・私
RGは同じマネージャーなのです。

平島さんについて調べるととにかく「Jリーグを好きになってもらいたい」さらには「Jリーグを見
に行ってもらいたい」というピュアな気持ちしかない。

そんな平島さんの本「Jリーグ54クラブ巡礼 ひらちゃん流Jリーグの楽しみ方」は必読です!

この本も平島さんは「売れてほしい」とか微塵にも思っていないです。

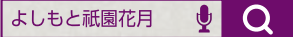
その証拠に全然宣伝していない(笑)ただJリーグ見に行く人の役に立ちたいという気持ちのみ。

サンガを応援に地方に行くサポーターの皆さんぜひ!

よしもと祇園花月は12月から平日の本公演が
12:30開演と15:30開演の2回公演になります。

そして10/5(土)は「RGが120分あるあるを歌い続けなやまさんに君が120分
「待てー!」をしつづける会……って誰が興味あんねん!」を開催します。

詳しくはよしもと祇園花月HPでチェック!
http://www.yoshimoto.co.jp/gion/



CHEERING MESSAGE



残りのホームゲームも皆さんと全力応援!!

サンガキャンパス隊 梅村 遥奈さん

サンガキャンパス隊の梅村遥奈です!サンガの試合に行くたびに皆
さんの熱い応援にパワーをいただき、ワクワクしています。ホームで
の試合も残り少なくなってきましたが、私たちキャンパス隊も精一杯
皆さんと一緒に応援します!! GOGO!! SANGA!!

INFORMATION



10月19日(日) 14:00kickoff vs 横浜FC @西京極総合運動公園
プレミアム・オクトーバー in Kyoto 2019

京都府・市スポーツ協会と京都に本拠地のあるプロスポーツ団体である「京都サンガF.C.」「京
都ハンナリーズ」「京都フローラ」及び関係競技団体が連携し、京都のスポーツがますます盛ん
になるよう気運を醸成するため、プロスポーツ3団体を応援するとともに、府・市民の健康体力の
増進に向けて体力測定の実施や、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の周知・啓発を図る
「プレミアム・オクトーバー in Kyoto 2019」を実施します。

内容

- ①プレミアム・オクトーバー観戦スタンプラリーの実施
②相互観戦割引の実施(京都サンガF.C.、京都ハンナリーズ、京都フローラ)
③体力・体組成無料測定の実施(府・市スポーツ協会)
④ワールドマスターズゲームズ2021関西の啓発(府・市スポーツ協会)



詳細は京都サンガF.C.サイトへ▲

スタンプカードは
ハンナリーズの
試合会場でGET!

Advertisement for Premium October event featuring stamp cards and a banner. Includes text: 'スタンプカードはハンナリーズの試合会場でGET!', '3試合を観戦してスタンプを集めたら限定マフラータオルをプレゼント!!', and 'スポンサー企業訪問!'.

9月11日(水)

京都銀行 オフィシャルトップスポンサーの株式会社京都銀行様の
本店(京都市下京区)を、山頭啓矢選手と小屋松知哉
選手が訪問しました。行員の皆様とのふれあいの時間や、心温まる激励のお言葉をたくさんい
ただきました。ユニフォームの左腕に刻まれた京都銀行様の想いを、改めて感じさせていた
だきました。皆様、ありがとうございました!



10月は骨髄バンク推進月間です。
骨髄バンクにご登録ください。

骨髄移植や末梢血幹細胞移植は、白血病や再生不
良性貧血などの難治血液疾患に対する有効な治
療法です。この治療法にはドナー(提供者)が必要
です。皆さまのご協力よろしくお願いします!

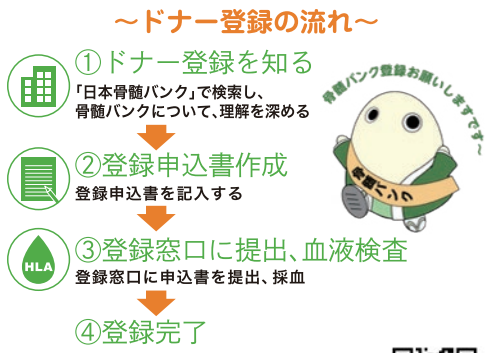


ドナー登録できる方

- 骨髄提供等の内容を十分理解している
●年齢 18歳~54歳
●体重 男性45kg以上 女性40kg以上

登録受付 献血ルーム四条、献血ルーム京都駅前、献血ルーム伏見大手筋
窓口 各京都府保健所(登録申込みは要予約)

詳しくは
コチラ



骨髄バンクについてのご質問、お問い合わせは
日本骨髄バンク TEL.03-5280-8111 http://www.jmdp.or.jp/
京都府 薬務課 TEL.075-414-4756 http://www.pref.kyoto.jp/yakumu/